生活安全だより

第　37　号
（令和２年 10 月１日）

発　行　多摩稲城防犯協会
事務局　多摩中央警察署内
多摩市鶴牧１－26－１
☎･FAX 042−337−0019
E-mail:tamainagi-bouhan@nifty.com
HP:http://tamainagibouhan.org/

全国地域安全運動実施

令和２年10月11日(日)～10月20日(火)

『守ろうよ　わたしの好きな　街だから』

子供と女性の犯罪被害防止　　特殊詐欺の被害防止　　自転車盗の被害防止

★詐欺犯人の流行(はや)りの手口

多摩中央警察署管内　上半期振り込め詐欺被害概況

	多摩市		稲城市		合　計	
令和２年	14件	約3,517万円	2件	約1,391万円	16件	約3,656万円
令和元年	18件	約3,367万円	6件	約1,550万円	24件	約4,918万円

※前年比　－８件、－約 1,262 万円

多摩中央警察署の●●です。
犯人を捕まえたら、
あなた名義のキャッシュカードが出てきました。
今お持ちのカードを確認してください。

●●市役所保険年金課の●●です。
保険料の還付があります。

**これらは、詐欺犯人からの電話だよ。
すぐに電話を切って、
多摩中央警察署に連絡して !!**

しっかり使い分け

110 番
事件・事故等緊急時
強盗　振り込め詐欺
児童への声かけ　ストーカー
ひったくり　交通事故

#9110 番
困った、どうしよう…
悩みや心配事等不安な時
24 時間対応

042-375-0110
多摩中央警察署
多摩中央警察署管内で発生した事案でしたらこちらでも

※　「多摩稲城市民防犯のつどい」及び「多摩防犯駅伝パトロール」は、新型コロナウィルス感染症の感染拡大防止のため、中止となりました。

多摩中央警察署　生活安全課紹介

多摩中央警察署　生活安全課長　二重（にしげ）　明（あきら）

本年２月に着任しました二重です。皆様には、平素から警察業務各般にわたり、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。鹿児島県志布志市という自然豊かな町で、農家の長男として育った私にとって、緑との調和がとれた管内の美しい街並みに、懐かしさを感じながら日々勤務しております。また、剣道６段を目標にしていた今年、コロナ対策で昇段は厳しくなりましたが、対策を講じながらやり方を工夫して、気力・体力の充実のため訓練に励んでいるところです。

現在、当署では、高齢者を狙った振り込め詐欺や、通学中の子供たちを狙った犯罪の抑止に全力で取り組んでいます。特に、振り込め詐欺では、『警察官を装い、キャッシュカードを騙し取る手口』が増えていますので、不審な電話を受けた際は１１０番又は多摩中央警察署まで連絡をいただき、犯人検挙にご協力をお願いします。

今後も、緑豊かな美しいこの街で、子供たちが笑顔で、管内住民の皆様が安心して生活できるよう、事件事故のない安全な街づくりに全力で取り組んでまいります。

犯罪を起こさせない美しい街づくり

6月28日（日）

稲城駅北口ロータリーと百村高架下付近

きれいな街は犯罪が発生しにくいと言われており、年２回稲城市のアダプト制度を利用して花の植栽をしております。

今年はコロナウイルスの為、他の活動が中止に、又、昼すぎまでドシャブリの雨で午後３時に変更したにもかかわらず大勢の方がマスクをして参加して下さり、きれいな花を沢山植える事が出来ました。

子供のネットやスマホのトラブル相談は こたエール

相談は無料　秘密は守ります

ネット スマホ のなやみを解決 こたエール

保護者の方からの相談もＯＫ

電話相談　0120-1-78302（インターネット なやみゼロに）

月～土曜日 15 時～ 21 時 ※祝日・年末年始を除く

メール相談　24時間　いつでも受付中！

LINE相談　友だち登録、相談はこちら▶

詳細はホームページをご確認ください。　こたエール　検索　https://www.tokyohelpdesk.metro.tokyo.lg.jp/

※出典：東京都　都民安全推進本部

コロナウイルスの中 子ども達と自分達の街を見守る地域の目 多摩

桜ヶ丘支部　菊川　均

桜ヶ丘支部は５つの町会（１丁目から４丁目と関戸６丁目）で構成され、現在45名が在籍、毎週火曜日と金曜日の夕方に集会所に約20人から30人が集合して、それぞれの丁目に分かれて巡回しています。今年は、２月までは平常通りの活動ができましたが、３月に入って多摩市から「コロナ感染予防のため集会所を閉鎖する」ということになり、６月一杯までお休みということになりました。７月から再開しましたが、雨の日も多く、まだいつもの活動には戻れていません。例年は、夏には暑気払い、冬には忘年会で懇親を深めてきましたが、今年は「３密はだめ、飲食もだめ」とのことで、ちょっと戸惑っています。

活動の歴史を知る人が段々少なくなってきましたが、支部は平成10年から、女性支部は平成17年の秋から活動を開始していました。18年ころは全体で50人ほどが在籍していました。支部結成当時に支給された大きな防犯提灯が今でも集会所の倉庫に眠っています。平成14年をピークとする犯罪認知件数は年々低下し続けています。平成22年に女性支部との統合を行い、今日のスタイルが確立しました。今後も街の安心安全のため頑張っていきます。

東寺方支部、東寺方女性支部　塩沢　三男

毎週日曜日に夜間パトロールを自治会役員（旧役員も含む）４名と新地区委員１名、女性支部員２名とで地域パトロールを15年間続けています。また、和田駐在の声掛けに応え、青少年の健全育成と地域の犯罪抑止のために毎月20日には、ふれあいパトロールを他地域の役員とともに40数余名が和田駐在所に集合し、地域の直近の犯罪状況や振り込め詐欺の新たな手口を聴いた後に、パトロールを実施しています。

夏休み前には和田中学校生徒、校長、副校長など20余名も加わります。さらに12年前に近隣で女児に嫌がらせ行為があったことから、それ以降東寺方小学校の児童の登下校時には、７月からスクールゾーンになった「ぐみ坂交差点」で挨拶運動を兼ねて子供の見守り活動も続けています。通勤、通学の方々も挨拶を励行してくれています。これらの取り組みのおかげで地域の体感治安も良く、大変住みやすい地域になっています。これからも地域の絆づくりにも役立つ地道な防犯活動を続けていきます。

和田中学校生も参加したパトロール

東寺方小世話人会も朝の見守り

あたご第４ブロック支部　松本　俊雄

あたご地区は犯罪とその被害者を出さないよう「安全・安心まちづくりパトロール」に加えて、自治会、連合会それぞれの月刊広報誌により特殊詐欺「進化する騙しのテクニック」などの記事を重点的に掲載するほか、会合やイベントなど人の集まる場所では必ず防犯講話を行っています。
そしてマイカー青パトによるパトロールが犯罪抑止効果を上げています。

夜間パトロール
夏期２週間、年末１週間、春期１週間実施。
自治会の役員も動員して実施しています。

会計（松本）が所有するマイカー青パト活躍中！
車載アンプと燃費の一部は自治会負担ですが、そのほかは自費運営です。

コロナウイルスの中 子ども達と自分達の街を見守る地域の目 稲城

東長沼女性支部　小田　美和

東長沼女性防犯は自治会と連携を取りながら町の安全、安心を心掛けてパトロールを主にやっています。自治会館から毎回ルートを変えて、ゴミ拾いとポスティングをしながら自宅まで無事帰る。夕飯作り等の忙しい時間帯ですが、おしゃべりしながらパトロールも楽しいです。

他には公園の花壇作り、川の清掃、地域の盆踊りや運動会でチラシ配布等です。時には東長沼駐在所の小田さんに防犯の心構え等の話を聞いています。町の安全、安心には地域の協力が大事と聞きますが、少しでも貢献していると思うと参加して良かったと思います。

稲城に来て間もない時に、女性防犯が地域の防犯に関わる活動をしているのを知り、誘われた事もあって友達作りのつもりで参加しました。参加して思ったことが同年代がいない…、私の母年代の方ばかりでした。でも、優しく話も面白く気付けば参加して 15 年、年の離れた友達という感覚です。

今はコロナの影響でみんなでゆっくり話すことは控えていますが、早くこの状況が終わって以前の様に集まれるのを待ち望んでいます。

大丸支部　佐脇　博吏

大変に暑い８月３日に青パト巡回パトロールを実施しました。これは毎月１回行なって来たものですが、コロナ禍で半年ぶりに再開したのです。下校時なので小学生たちと声をかけ合ったり、地域の友人達と手を振ったりして交流も深めています。

この日は防犯協会賛助会員宅に訪問もいたしました。７名の方に普段のお礼やご挨拶をしながら会費をいただくことができました。それに加えて、久しぶりなので新しい防犯標語のステッカーをはることにしました。

地域には多くの防犯看板があります。各家庭につけていただき本当にありがたいことです。

約２時間程で全て無事に終了できました。その後、会館に戻って身体を冷やしながら互いに近況報告をしあいました。

今後は有志によって続けてきたゴミ拾いパトロールも再開したいと考えています。

向陽台支部　北川知可子

向陽台支部の防犯活動について…とは言っても、コロナ感染者が増え続けていた為、３月～６月末迄の活動を中止し、７月から活動を開始した所です。

月に一度、向陽台地区に配布している活動報告には、活動中止と翌月の活動予定と共に､多摩中央署防犯本部からの「地域安全情報」や「広報けいしちょう」（資料一部抜粋）を載せたものを自治会・管理組合に配布し、向陽台全地域にお知らせしてきました。

７月末の定例会では、いつもの小会議室ではなく場所を変更し、十分な距離をとって話し合いをしましたが、今後も当面の間は同様にする予定でいます。

只、委員の高齢化や持病のある人は、無理に参加しない様、事前に確認しながら「できる時に出来る事を」「無理をしないで楽しく活動しよう」をテーマに頑張っています。出席出来なかった委員との意思疎通を大切にして、今後も活動していきたいと思っています。